企業誘致を進めるほか、地元企業の創業・成長・事業承 元気な産業を応援し、成長す 1 継や人手の確保、ICTを活かした事業の効率化や生産性 4 る松山をつくります の向上など、松山を元気にする企業を支援します。 扣 取 企業誘致の促進 地域経済課 組 出 ● 企業誘致の促進 継続したトップセールスや愛媛県と連携した市外企業への誘致活動を行うほか、企業 の新設、増設を支援 楽天インシュアランスホールディングス株式会社と愛媛県、松山市の三者で、楽天保険 グループの中核事務センター「楽天保険グループ 松山ビジネスセンター」の立地協定 書調印式を開催(R2.8) 「楽天保険グループ 松山ビジネスセンター」開設(R3.1) ・「楽天コミュニケーションズ 松山ビジネスサービスセンター」開設(R3.5) ・ 株式会社システナ「松山イノベーションラボ」開設(R3.6) • IBGメディア株式会社「愛媛オフィス」開設(R4.4) 実 綪 上記企業誘致による新規雇用者見込み数 約 380 人 「楽天保険グループ 松山ビジネスセンター」立地協定書調印式 担 取 地元企業への支援の充実 地域経済課 組 当 ● 地元企業への支援 • 「松山しごと創造センター」オープン(R2.9) ※愛媛県の「ジョブカフェ愛work」と連携 ・ 各種セミナーを開催し、創業や経営課題の解決に向けた総合的な支援を実施 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 創業者数(累計) 148 174 251 人 ・ 中小企業の人手不足対策として「松山市中小企業等人手確保支援補助金制度」の活 用を促進 R2年度 R3年度 補助件数 62 62 53 21 件 実 績 ※市内の中小企業と、都市部の人材をつなぐ 「だんだん複業団」開始(R2年度~) R2~R4年度 マッチング数(累計) 60 件 ■ICTを活用した事業の効率化 ・「RPA先進都市まつやま」の実現に向け、(株)NTTデータ、(株)伊予銀行、(株)愛媛銀 行、愛媛信用金庫と協定を締結(H31.4) ・ 人手不足を解消するため、RPAを導入する中小企業を支援(R1年度~) R4.11末 補助金活用件数(累計) 30 件

4	元気な産業を応援し、成長す る松山をつくります	2	瀬戸内・松山構想や道後温泉本館保存修理工事中の影響緩和策など、戦略的な観光振興を進めます。また、クルーズ船の誘致や台湾との交流促進など、インバウンド対策を強化します。				
取組	戦略的な観光振興の推進			担当	観光·国際交流課、道後温泉事 務所、企画総務課		
	 ●瀬戸内・松山構想 ・瀬戸内・松山ツーリズム推進会議でオンラインファムトリップを開催(R3.3)、大都市圏の旅行会社を招いたテストツアーを開催(R4.5) ・瀬戸内・松山ツーリズム推進会議で観光商品説明会をリアル開催(R4.10) ・「瀬戸内・松山構想」推進及び「道後REBORNプロジェクト」を軸とした松山市・JR四国の観光に関する連携協定を締結(R1.5) ・「瀬戸内・松山構想」及び「観光未来都市まつやま」の推進を目指した松山市・JR四国の観光に関する連携協定を締結(R3.7) 						

力的な旅行商品や割引きっぷを開発 R1年 R2年 R3年 R4年 推定観光客数 6,153,300 4,140,400 3,956,800 4,785,600 人

<受賞>

・ 松山市観光PR動画「きゅんです。松山旅」が「第4回日本国際観光映像祭」でグランプリ 受賞(R4.3)

※「せとうち広島ディスティネーションキャンペーン」(R2年度)、「四国ディスティネーションキャンペーン」(R3年度)、「四国アフターディスティネーション」(R4年度)で、魅

● 修学旅行誘致 ※令和2年度以降3年連続で受入校数が過去最高を更新 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 誘致実績 63 140 177 186 校

●「食」をテーマにした旅行商品を造成(R3年度) ※松山への誘客と市内周遊を促進

実績

● 松山城

- 夏のイルミネーションや冬の回遊型イベントなどを開催し、誘客につなげる
- 天守内に松山城のVR(バーチャルリアリティ・仮想現実)映像体験コーナー設置 (R3年度)

_	R1年	R2年	R3年	R4年
天守来場者数	510,451	220,996	141,354	338,700 人
*	令和2、3年は、	新型コロナウイ	ルス感染症の影	ど響により、天守など
	を一定期間臨日	持休業		

<受賞など>

- ・ 松山城がトリップアドバイザーの「旅好きが選ぶ!日本人に人気の日本の城ランキング 2020」第3位(R2年度)
- ・ 松山城小天守、南隅櫓、北隅櫓、玄関、玄関多聞櫓、十間廊下、多聞櫓、筋鉄門、内 門が国有形文化財に登録(H31.3)
- ・ 松山城が「日本夜景遺産」に認定(R2.7)
- ・ 松山城にのぼる月が「日本百名月」に認定(R4.1)
- ・ 松山城筒井門、筒井門西続櫓、筒井門東続櫓が国有形文化財に登録(R4.3)



修学旅行の様子



松山城

● 道後温泉

- ・ 冠山の「道後温泉 空の散歩道」に足湯、東屋を整備(H31.1)
- ・ 国の重要文化財の公衆浴場として初めて、営業しながらの保存修理工事開始(H31.1)
- 「道後REBORNプロジェクト」を実施(H31.1~R3.8)
- ・「日比野克彦×道後温泉 道後アート2019・2020」を開催(R1.5~R3.2)
- ・ 道後アートの情報発信・交流拠点として上人坂に「ひみつジャナイ基地」設置(R2.6)
- ・ 道後温泉本館南西に「火の鳥」デザインマンホール蓋を設置(R2.7)
- ・ 椿の湯1階で、飛鳥乃湯泉の中庭から出入りできる場所に「授乳室」設置(R2.12)
- ・ 産学官が参加する「持続可能な道後温泉協議会」設立(R3.1)
- ・ 上人坂の交差点路面の高質化や広場整備を実施(R3年度)
- ・「みんなの道後温泉活性化プロジェクト」を実施(R3.5~)
- ・ 全国で唯一の皇室専用浴室「又新殿」の保存修理が完了し、観覧を再開(R4.1)
- 4年ぶりに「道後オンセナート2022」を開催(R4.4~)

<受賞>

- ・ 道後温泉が「じゃらん人気温泉地ランキング2022」の「もう一度行ってみたい温泉地」ランキングで4位(4年連続、過去最高)(西日本1位)(R3年度)
- ・ 道後温泉が「じゃらん人気温泉地ランキング2022」の「全国ひとり旅で行きたい温泉地」 ランキング3位(R3年度)
- ・「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉周辺」道後文京地区のまちづくりが第2回コンパクトなまちづくり大賞「国土交通大臣賞」を受賞(R2.11)
- ・ オリジナルアニメーション「火の鳥"道後温泉編"」が四国コンテンツ映像フェスタ2020で 最優秀賞を受賞(R3.1)
- ・「道後REBORNプロジェクト」が「スポーツ文化ツーリズムアワード2020」文化ツーリズム 賞(スポーツ庁長官、文化庁長官、観光庁長官賞)を受賞(R3.2)
- ・「ひみつジャナイ基地」が2021年度グッドデザイン賞を受賞(R3.10)
- 道後温泉が「第41回温泉関係功労者表彰」環境大臣表彰を受賞(市町村初)(R4.9)



道後温泉 空の散歩道



「熱景/NETSU-KEI」大竹伸朗

取組

宔

綪

インバウンド対策の強化

担当

観光·国際交流課 道後温泉事務所

● インバウンド対策

- ・ 松山市を訪れる外国人観光客に関する調査を実施し、インバウンド誘客の対策をまとめた中長期事業計画を策定(R1年度)
- ・ スマートフォンでの表示最適化や多言語対応(英語・韓国語・中国語繁体字・中国語簡体字)、宿泊・体験型メニュー予約案内など観光WEBサイトリニューアル(R1年度)
- ・「道後 刻めぐり」のマップ制作(R1年度)、動画制作(R2年度)
- ・ 市内観光施設8か所にキャッシュレス決済を導入(R1年度~)

実績

● クルーズ船

- ・「ぱしふいっくびいなす」が松山港に3回寄港(H30年度)
- 「ダイヤモンド・プリンセス」が松山港に2回寄港(R1年度) ※経済効果 約6,400万円

● 台湾との交流

- ・ 松山-台北線(エバー航空)の週2往復の定期便が就航(R1.7) ※R2.2~欠航
- ・ 台北市友好交流協定締結5周年を記念し、道後神輿を派遣するなど台北市や各種スポーツイベントで観光プロモーション等を実施(R1年度)
- ・ 松山市内の観光案内所で台北市観光ブースを設置し、台北市のパンフレット等を配布 (R4.10)、「台北温泉まつり」へ松山市の観光PRブースを出展(R4.10)、松山市内で台湾イベントを開催(R4.11)

3

4	西日本豪雨からの一刻も早い復旧をはじめ、担い手の確 元気な産業を応援し、成長する松山をつくります。3 西日本豪雨からの一刻も早い復旧をはじめ、担い手の確 保や地域・大学と連携した有害鳥獣対策など、松山の農 業を守ります。また、ブランド産品の販路拡大、6次産業化 の促進など、儲かる農林水産業を推進します。						
取組	豪雨災害からの復旧						
実績	● 平成30年7月豪雨で被害のあったほぼすべての箇所で復旧工事完了 道路 公園 漁港 (R4.11末) 被害箇所数 343 17 4 か所 事業進捗率 100 100 100 % 事業費(累計) 514,053 41,493 45,225 千円 農業用機械 農地・農道 がけ崩れ ・ハウス ・ため池 水路・河川 対策施設 (R5.3末) 被害箇所数 1643 1696 304 10 か所 事業進捗率 100 100 100 100 % 事業費(累計) 355,955 5,082,740 352,635 163,822 千円 ※ 農地・農道・ため池の累計事業費には令和2年豪雨災害分を含む						
取組	持続的な農業経営の支援 担 農水振興課 農業指導センター						
実績	 ●農業経営支援 ・ 新規就農者を確保し営農を定着させるため、新規就農者への定期的な指導や、就農後の農業用機械の導入支援などを実施 ・ 地域の水田を担う集落営農組織に、農業用機械の導入や振興作物を生産するための支援を実施 田30~R4年度 認定新規就農者(累計) (計画認定数) (計画認定》 (計画認定》 (計画認定》 (計画認定》 (計画認定》 (計画記述》 <						
取組	儲かる農林水産業の推進 担当 農水振興課						
実績	 ● まつやま農林水産物ブランド ・ 東京都大田市場でのトップセールスや試食販売会など、首都圏、関西圏、中京圏を中心に販売促進活動を実施 ・ まつやま農林水産物ブランド化推進協議会で、ブランド産品を活用した商品開発を支援 R5.3末 ブランド産品等の新規店舗数(累計) 637 店 ・ 松山の農林水産物を紹介するウェブサイトを開設 (R1.11) ・ 「松山アボカド」がまつやま農林水産物ブランドに認定(R4.10) ・ ライブコマースでブランド産品の紹介、販売を実施 (R4.11~) 						